

平成 20 年度再評価対象事業一覧表 (事業採択後、一定期間(5~10年)が経過した時点で継続中の事業又は未着工の事業)

番号	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済情勢等の変化	費用対効果の要因の変化	コスト削減や代替案等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業課案)	備考
	主要地方道 伊万里畑川内蔵木線 地域自立・活性化交付金 事業 事業主体：県 事業地：唐津市 相知町平山上 ~ 蔵木町浪瀬	本路線は伊万里市と唐津市蔵木町を結ぶ道路である。 伊万里港及び七ツ島工業団地と、蔵木多久有料道路とを結ぶ道路であるが、現道は、幅員が狭く、線形も悪いことから、現道拡幅及びバイパス整備により交通の円滑化と交通安全の確保を図る。	全体事業費：20億円 工期：H11~H23 事業内容 延長 L=1,950m 幅員 W=10.0(6.0)m 改良工 舗装工 測定 用地補償	H19末進捗率：約62% (事業費ベース) (年平均進捗率 7%) 用地補償は9割完了	交通量の増加 [H9] 1,496台/日 [H11] 1,496台/日 [H17] 1,339台/日 川西工区や立川工区の整備により交通量の増大が予想される。	事業採択時と比較して大きな要因の変化は見られない。 B / C = 2 . 4	(コスト削減) ・再生資源の利用促進を図っている。 ・工事で発生する残土を盛土等に流用する。 (代替案の検討) ・特になし	事業着手より10年が経過	継続 (理由) バイパス区間の事業効果が発揮出来ておらず、危険な状況が解消されていないため、事業を継続し交通の円滑化を図る。	

